

平成24年度九州大学大学院法学府
修士課程入学試験問題（春季）

トランスナショナル法

次の中から、2問を選択して、解答しなさい。

- 問1. WTO 協定の中での TRIPS (Agreement on Trade-Related Aspects of Intellectual Property Rights) の位置づけおよび TRIPS と WIPO (World Intellectual Property Organization) や各種の知的財産権関係の国際条約 (パリ条約、ベルヌ条約など) との関係について述べよ。
- 問2. WTO 協定の中での補助金協定に関して、違法とされる補助金の内容とその救済手段について簡潔に述べよ。
- 問3. 企業買収交渉のプロセスの中で極めて重要な地位を占めるデュー・デリジェンスと LOI (Letter of Intent) について説明せよ。
- 問4. 国際売買における引き渡し条件としての FOB、CIF、C&F の違いに関して、インコタームズ2010をベースに説明せよ。
- 問5. 製造物責任に関して、消費者 (被害者) の行為が関わってくる場合についてその類型ごとに説明せよ。
- 問6. 独占禁止法のエンフォースメントの方法に関して、日本、米国、EU ごとにその特徴を述べて、その比較を論ぜよ。
- 問7. 特許またはノーハウ・ライセンス契約における、ライセンシーによって行われた改良技術の取り扱いに関する考え方を述べよ。